

応用線形代数—第2回レポート

東京工業大学 情報理工学院 数理・計算科学系
福田光浩

2019年度 第1クォーター

提出〆切 4月23日(火) 13時20分まで

レポートボックス 1-3 応用線形代数

1. 正方行列 $A \in \mathbb{R}^{n \times n}$ に対して定義される行列のトレース, $\text{tr}(A) = \sum_{i=1}^n a_{ii}$ は線形写像であるか. そうでない場合は理由を述べよ.
2. 正方行列 $A \in \mathbb{R}^{n \times n}$ に対して定義される行列式 $\det(A)$ は線形写像であるか. そうでない場合は理由を述べよ.
- 3.

$$A = \begin{pmatrix} -3 & -2 & 1 \\ 0 & -1 & 2 \\ 1 & 2 & -3 \end{pmatrix} \quad B = \begin{pmatrix} -4 & 9 & 62 \\ 5 & 8 & 1 \\ -1 & -4 & -5 \end{pmatrix}$$

としたとき, $A, B, 3A, A+B$ のランクを求めよ. (答えだけではなく, どのように求めたかも明記せよ.)

4. $a_1, a_2, \dots, a_n \in \mathbb{R}^m$ とし, $a_1, a_2, \dots, a_r$ は線形独立, また, 任意の $i \geq r+1$ に対して, $a_1, a_2, \dots, a_r, a_i$ は線形従属であると仮定する. この時, 線形方程式系 $\sum_{j=1}^n a_j x_j = b$ が解をもつための必要十分条件は, 線形方程式系 $\sum_{j=1}^r a_j x_j = b$ が解をもつことであることを証明せよ.
5. 与えられた行列 $A \in \mathbb{R}^{n \times n}$ に対して, 以下が同値であることを示せ.
 - (a) A の列 $a_1, a_2, \dots, a_n$ は線形独立である.
 - (b) 任意の $b \in \mathbb{R}^n$ に対して $Ax = b$ となる x が唯一存在する.
 - (c) A は逆行列をもつ.